SAGAMI RUBBER INDUSTRIES CO., LTD.

2027年3月期
中間決算説明資料

相模ゴム工業株式会社(証券コード:5194)

2026年11月13日

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。また、各比率は四捨五入にて算出しているため、合計値が一致しない場合があります。

中間決算概要

コンドーム海外販売、プラスチック製品事業が業績を牽引

項目(百万円)	当中間期(26/9)	前中間期(25/9)	増減額	増減率
売上高	3,248	3,120	+128	+4.1%
売上総利益	**873**	819	+54	+6.7%
売上総利益率	26.9%	26.2%	+0.7pt	—
営業利益	**74**	161	▲87	▲53.9%
営業利益率	2.3%	5.2%	▲2.9pt	—
経常利益	**213**	▲14	+227	黒字転換
経常利益率	6.6%	▲0.5%	+7.1pt	—
親会社株主に帰属する中間純利益	**110**	▲126	+236	黒字転換
中間純利益率	3.4%	▲4.0%	+7.4pt	—
EBITDA*	**487**	507	▲20	▲4.0%

*EBITDA＝営業利益＋減価償却費

販管費一時的に増加するも、通期予想に変更なし

項目(百万円)	当中間期(26/9)	通期予想(27/3)	進捗率	下期に必要な額
売上高	3,248	6,400	50.8%	3,152
営業利益	**74**	380	**19.5%**	**306**
経常利益	213	250	85.5%	37
親会社株主に帰属する当期純利益	110	60	184.2%	—

営業利益の進捗について

- 上期に実施した利益向上対策は概ね計画通り完了
- ヘルスケア：国内直販、海外販売拡大により利益率改善を想定
- プラスチック：機能性商品の販路拡大により利益率維持を想定

通期業績予想・配当

- 通期業績予想は2026年8月7日公表から変更なし
- 当期純利益、営業利益は上下に振れはあるが、通期の連結調整により着地見込みに変更なし
- 配当予想も変更なし

※進捗率＝当中間期実績÷通期予想　下期に必要な額＝通期予想－当中間期実績

中間決算概要　財務状況

純資産471百万円増加、自己資本比率は61.8%に上昇

資産(百万円)	26/9末	26/3末	増減
流動資産合計	**5,917**	**6,080**	**▲163**
うち現金及び預金	1,426	1,737	▲311
うち電子記録債権	1,098	972	+126
うち棚卸資産	2,312	2,452	▲140
固定資産合計	**13,632**	**13,071**	**+561**
うち有形固定資産	11,778	11,617	+161
うち投資有価証券	1,731	1,318	+413
資産合計	**19,550**	**19,151**	**+399**

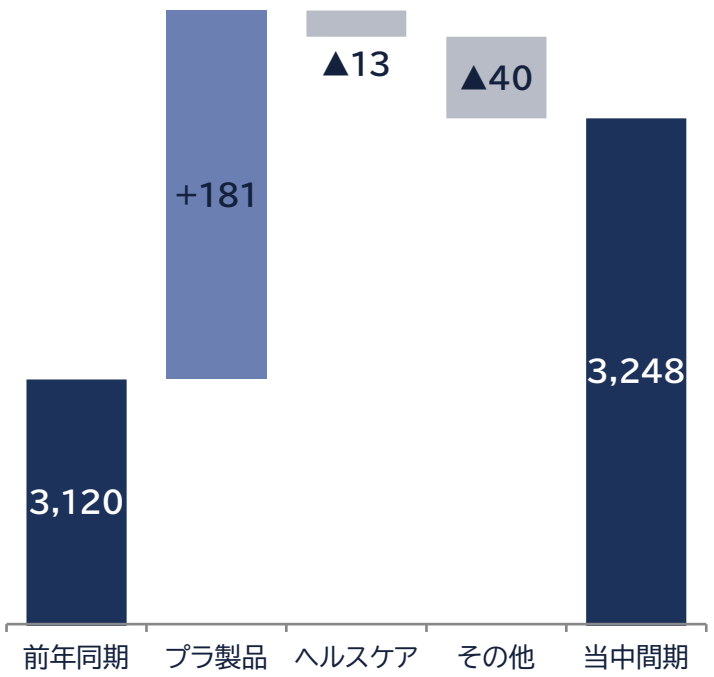
負債・純資産(百万円)	26/9末	26/3末	増減
流動負債合計	6,395	6,605	▲210
固定負債合計	796	660	+136
負債合計	**7,192**	**7,265**	**▲73**
株主資本	10,143	10,141	+2
評価・換算差額等	1,935	1,463	+472
非支配株主持分	278	280	▲2
純資産合計	**12,357**	**11,886**	**+471**
負債純資産合計	**19,550**	**19,151**	**+399**
自己資本比率	61.8%	60.6%	+1.2pt

CF(百万円)	営業活動によるCF	投資活動によるCF	財務活動によるCF	現金同等物の期末残高
当中間期(26/9)	96	▲136	▲277	1,426
前中間期(25/9)	380	69	▲302	2,079

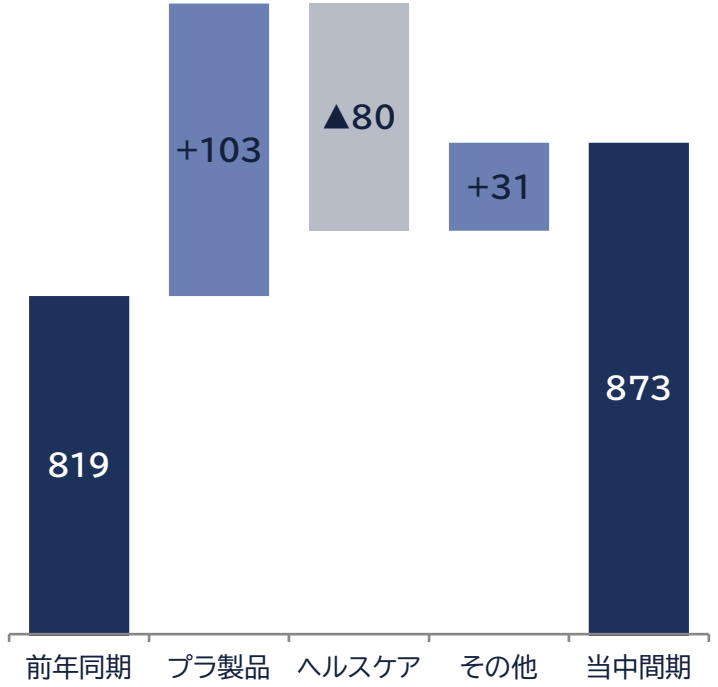
※増減は百万円未満切り捨て後の実数差。自己資本比率は半期報告書記載値。純資産の内訳は百万円未満切り捨てのため、合計と一致しない場合があります。

プラスチック製品事業の構造改革により、売上高・売上総利益ともに向上

売上高の増減要因（百万円）



売上総利益の増減要因（百万円）



決算サマリー

【プラスチック製品事業　粗利 +103】

・価格適正化と機能性商品への絞り込みで粗利率 6.1%→18.0%と大幅改善

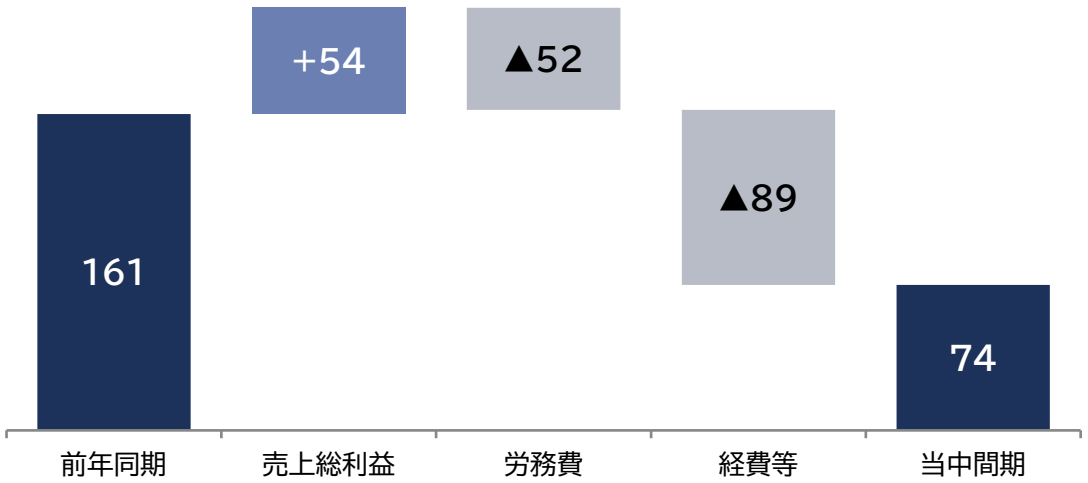
【ヘルスケア　粗利 ▲80】

・マレーシア工場の光熱費、直接人件費増加

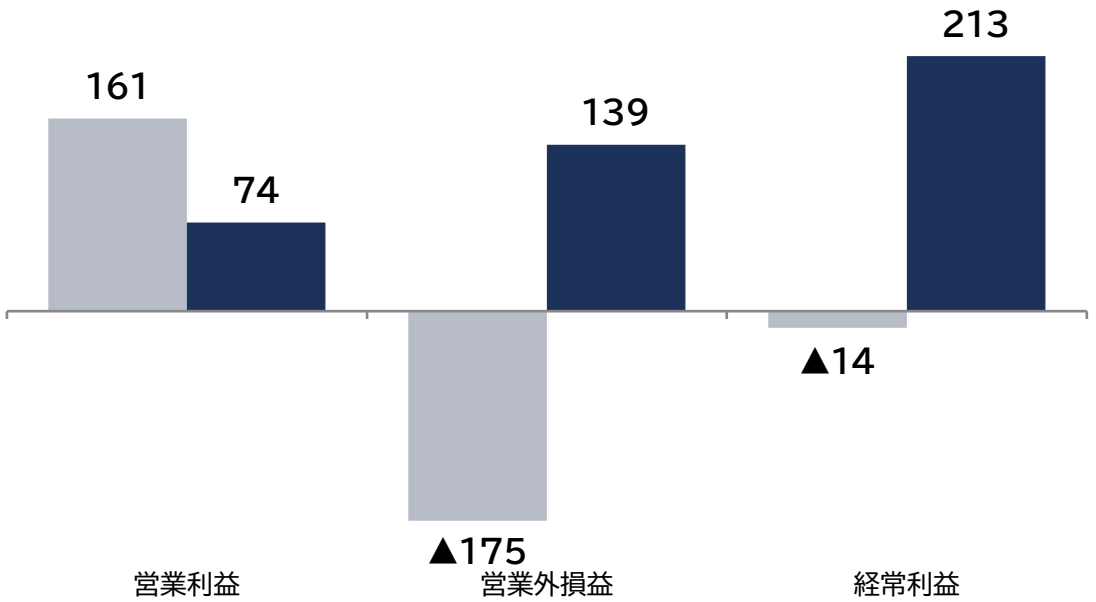
・SKU絞り込みに伴う低採算商品の在庫処分促進（期末在庫減＝売上原価増）

主に一時費用の増加で営業利益は減少、営業外損益の改善で経常利益は黒字転換

営業利益の増減要因（百万円）



営業利益、経常利益（百万円）



営業利益 ▲87：費用の増加

- 労務費 ▲52：退職給付費用、中核人材登用に伴う費用等
- 経費等 ▲89：国内商流見直し・EC開始に伴う外部専門人材費、オフィス移転費、基幹システム改装費等

経常利益 +227：営業外損益が +314 改善

- 営業外損益 ▲175 → +139
- 要因：為替差益 約196百万円計上（前年同期は為替差損128百万円計上）

（参考：前年同期平均レート33.9円/当中間期平均レート39.7円）

※1リンギットに対する円

売上高は横ばい、原価・経費の増加により粗利・営業利益が減少

百万円	当中間期(26/9)	前年同期(25/9)	増減額	増減率
売上高	**2,476**	2,489	▲13	▲0.5%
売上総利益	**733**	813	▲80	▲9.9%
売上総利益率	**29.6%**	32.7%	▲3.1pt	—
営業利益	**362**	462	▲100	▲21.7%
営業利益率	**14.6%**	18.6%	▲4.0pt	—

増減の要因

- マレーシア工場の光熱費、直接人件費の増加による原価上昇
- SKU絞り込みで低採算商品の在庫処分を促進(期末在庫減＝売上原価増)
- 商流改革、Amazon自社ショップ開設に伴う販促費増加

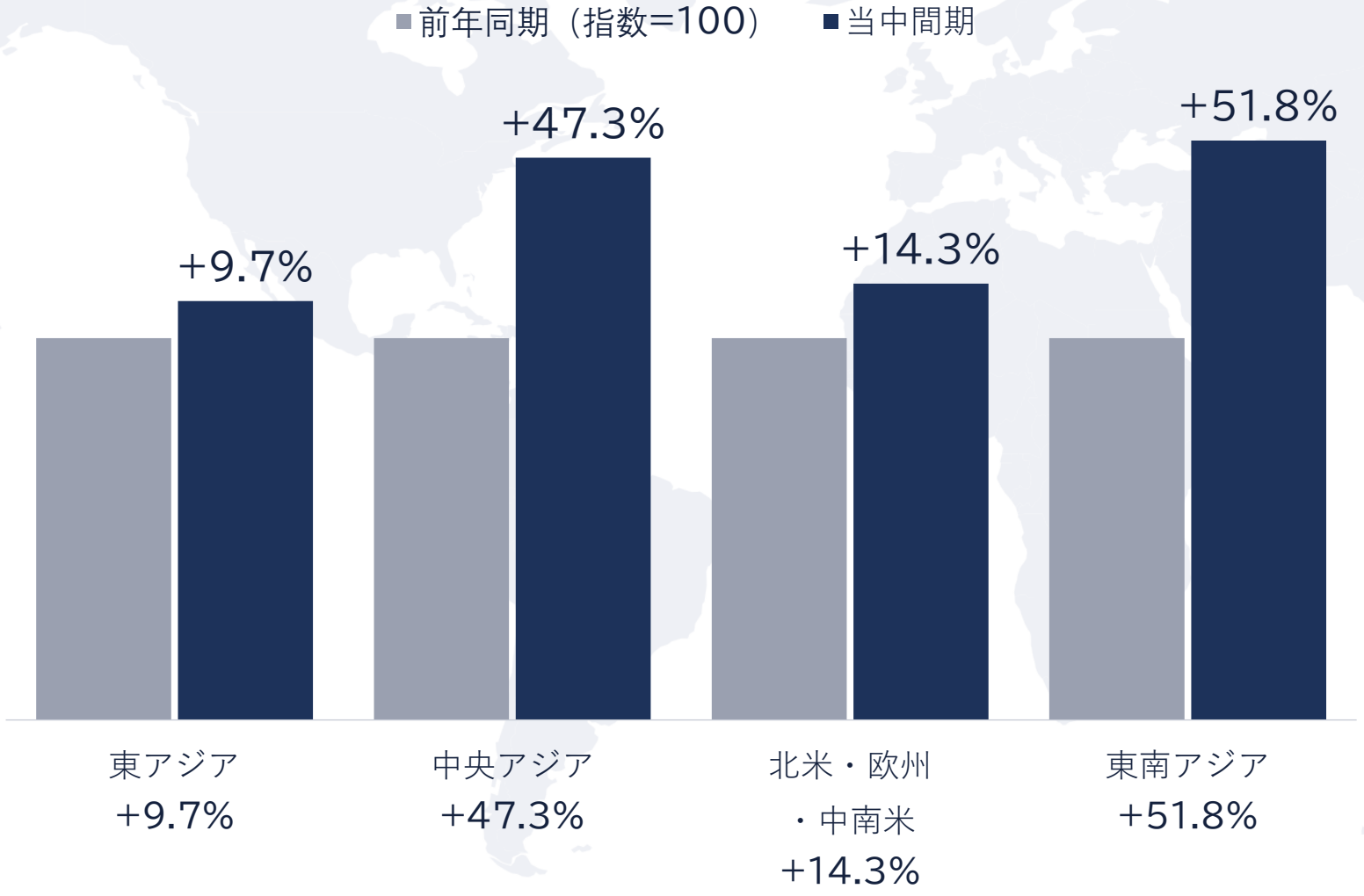
トピックス

- 越境EC売上高は前年比約2倍
- Amazon自社ショップを8月末にオープン
- 同ショップ限定販売品(サガミオリジナルEXTRA LUB)が好調に推移

外部環境の変化

- ドラッグストア中心の店舗販売数は漸減、インバウンド・海外向け需要は引き続き堅調
- 原材料価格、マレーシア工場の光熱費・人件費は増加傾向

地域別 販売数量 前年同期比（指数比較）



ポイント

【越境ECが海外事業を牽引】

・主に中国向け越境ECの販売数量が前年比83.5%増と大きく伸長

【主戦場はアジア】

・アジア市場に経営資源を集中し、現地パートナーシップを強化

高付加価値商材の販路拡大で売上高は前年比1.3倍、粗利率が大幅に改善

百万円	当中間期(26/9)	前年同期(25/9)	増減額	増減率
売上高	769	588	+181	+30.8%
売上総利益	138	35	+103	+286.0%
売上総利益率	18.0%	6.1%	+11.9pt	—
営業利益	71	▲28	+99	黒字転換
営業利益率	9.3%	▲4.9%	+14.2pt	—

※セグメント合計と連結売上高の差額は調整額によるもの

増減の要因

- 原材料価格の上昇に対して、適切な価格改定と販売強化が着実な売上増につながる
- 機能性商品については販売維持、強化を継続し利益率の改善にも貢献

トピックス

- 中東情勢による原材料ひっ迫懸念を背景に、顧客の在庫積み増し需要が拡大
- 製販体制の強化により、更なる高付加価値商材の発掘を目指す
- 高付加価値商材の販路拡大により、売上高は前年比1.3倍

外部環境の変化

- 中東情勢による原材料費の高騰は続く
- 機能性袋のBtoB向け既存製品を個人向けに販売するなど、他用途への転用の流れが加速
- 大手メーカーを中心に、新たな高付加価値商材の開発競争が激化

機能性・高付加価値商品のご紹介



［オートクレーブ滅菌袋］

医療機関向け商材。耐熱性に優れ、使用済み医療機器の滅菌時に使用。



［空調ダクト用フィルム］

建設業界向け商材。耐候性に優れ、ダクトの外傷を防ぐ。耐用年数も高い。



［パン袋］

食品業界向け商材。防臭、防湿に優れる。最近は防臭袋として引き合いもある。

※画像はイメージです。

免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。従いまして、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠されることはお控えください。また、当社は、法令等で求められる場合を除き、新たな情報や将来の事象等に基づき、これらの将来予測を更新または修正する義務を負うものではありません。

また、本資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。投資に関する最終的なご決定は、ご自身の判断と責任において行われますようお願いいたします。

・本資料の計数は単位未満を切り捨てまたは四捨五入しているため、内訳の合計と総数が一致しない場合があります。
・当社の決算期は原則として、毎年4月1日～翌年3月31日を「20YY年度」または「YY年度」と表記します。
・海外関係会社の収益・費用は、累計期間の期中平均為替レートを適用しています。

お問い合わせ先　https://www.sagami-gomu.co.jp/contact/